

大日本教化圖書株式會社

大日本教化圖書株式會社

見積書

一金壹千貳百六拾圓六拾錢也

但シハナシコトバ學習指導書下卷 貳千貳百部

御仕様上卷、中卷通り 貳百拾頁 壹部ニ付金五拾七錢參厘也

凸版及寫眞版ハ壹坪ニ付金貳拾錢也 九ボ四分アキ二段組トス

右ノ通り見積候也

昭和拾六年拾壹月拾貳日



東京市芝區芝公園十二號地ノ一

大日本教化圖書株式會社

代表取締役 川口芳太郎



日本語教育振興會

御中

大日本教化圖書株式會社

(744/27)

(長 卯 年)

日本殖産會社

啓

并表通商

訊 口 共 大

預

大日本殖産會社

東京市芝區芝公園十二番地

昭和六年十月廿五日

一、關於本會社

一、關於本會社之組織及業務

一、關於本會社之資本及盈餘

一、關於本會社之會計及稅務

一、關於本會社之其他事項

長 啓



大日本殖産會社





ハチシコトハ學習指導書(下)内譯書

製	版	本	210頁×2.000	420.000
	表	紙	3版×7.500	22.500
	大	屏	1版×5.000	5.000
	檢	印	2版×5.000	10.000

印	刷	本	22000部×3毛9糸×210頁	180.180
		表	3度×12.000	36.000
		紙	1度×12.000	12.000
		屏	2度×12.000	24.000
		印		

製	本	22000部×.25	550.000
---	---	------------	---------

見積價格	543	1260.60
		1259.68

月	月	月	月	月	月	回付月日
日	日	日	日	日	日	

日振發第三九號

定決裁

月 日 總主事



送發

月 日 起案者



昭和十六年十二月九日起案

常任理事



理事長

總主事



伺

一、日本語教育振興會刊行物用紙ニ関スル件

本會刊行物ノ用紙ヲ興亞院ノ所要用紙トシテ商工省
 へ請求方本會會長ヨリ興亞院總務長官宛依頼
 相成可然哉 併而案文伺上候也

追而本會刊行物用紙ノ配給ニ関シ種々折衝シタル
 經過ノ大要別紙ニ記載仕候

(案)

年 月 日

日本語教育振興會會長

興亞院總務長官宛

拜啓 時下益々御清祥賀上矣

陳者本會編集刊行物所要用紙配給方ニ関シ關係
方面一段々折衝仕候處刊行物ノ性質上貴院ノ所
用紙トシテ高工省ニ對シ右配給方請求相煩ハスノ外
無之御繁用中誠ニ恐縮ニ存ジ候ヘドモ右ニ關シ御高
配被爲下度此段御依頼申上候 敬具

追而本會明年三月マテノ刊行豫定物用紙所要量ハ
別紙ノ通ニ有之候

尚御参考ノ爲「所要用紙配給ニ関ス交渉經過」

ヲ
添
附
件
候

通常割當申請書(書籍)

向三ヶ月間発行豫定書目	著譯者名	書名	形態	本文頁數	定價	発行部數	発行豫定年月日			所要紙總量	備考
	黒田 巍	12 各種教授法研究	B列6号	250	1.50	3,000	16 ^年	12 ^月	30 ^日	1,700封度	印刷紙 B列70
	日本語教育振興會	12 東亞ニ於ケル言語地理	B列6号	300	2.00	3,000	17	1	30	2,050	"
	〃	12 標準口語法	A列5号	200	70	5,000	17	2	28	3,250	印刷紙 A列50
	千葉 勉	12 日支標準音の研究	A列5号	200	2.00	3,000	17	3	15	2,600	印刷紙 A列50
	英語教授研究所	12 日本語教授法理論	B列6号	200	1.00	3,000	17	3	15	1,360 <small>7.60 P-A</small>	印刷紙 B列70
	日本語教育振興會	12 日本語會話必携	B列6号	150	70	10,000	17	3	30	3,400	"
	〃	12 日本語會話書	B列7号	250	70	10,000	17	3	30	4,550	"
	湯澤幸吉郎	12 動搖(つある)文法上の問題	B列6号	150	100	3,000	17	3	30	1,010	"
	取引洋紙店	中 中井洋紙店刊									
				19,920封度							

通常割當申請書 (書籍)

	著譯者名	書名	形態	本文頁数	定價	発行部数	発行豫定年月日		所要冊数總量		
向三ヶ月間発行豫定書目	文部省	12. ハナコバ指指導書上	A列5号	322	150	4,000	16	12	15	3,630 封度	赤五 A2145
	〃	〃 中	A列5号	326	150	4,000	16	12	15	3,680	〃
	〃	〃 下	A列5号	210	150	5,500	16	12	28	3,280	〃
	〃	12. 文化讀本大学の学生生活	B列6号	65	50	20,000	16	12	20	3,300	〃
	〃	12. 〃 「さくら」	B列6号	65	50	20,000	16	12	20	3,500	〃
	〃	12. 支那学童用繪本(十冊)	B列4号	各20	30	各5,000	17	1	15	14,000	赤五 B3120
	〃	12. 日本語讀本卷一指導書	A列5号	300	150	4,000	17	2	15	3,400	赤五 A2145
	〃	12. ハナコバ用掛圖	B列1号	70	500	1,500	17	2	15	5,800	赤五 A2145
	〃	12. 日本語讀本卷二	A列5号	128	50	100,000	16	12	28	38,964	赤五 A2145
	〃	12. 〃 卷三	A列5号	128	50	100,000	17	1	30	38,964	赤五 A2145
取引情報店	中井洋紙店			(日本語讀本分)		特ア-1			2400 1500 1500	赤五 B列75号 A2145 B31100 B本發送100冊	
120,338											

発行並二用紙

雑誌題名	創刊年月及通巻號數	発行回数及発行日	標準定價			
日本語	16年4月1日創刊 現在通巻第1巻第1號	毎月一回 毎月一日	30銭			
標準発行部數	8000部	標準残部數	500部	標準所要紙量 1890封度		
標準 一回 總頁數	本文用(用紙種類) 80頁 上ガラ	仕入 紙店名 大倉洋紙店	A列	連量 40	連數 42	封度 1680
	目次用		A列			
	表紙用(C横造) 4頁	株式 會社 中井商店	A列	100	2連50枚	210
	一期(十月十一月十二月) 所要見込數量			5670封度		
八十頁						

(別紙)

所要用紙配給ニ関スル
交渉經過

本年度ニ於ケル本會刊行物ハ左ノニ種類ニ有之、

(一) 定期刊行物

雜誌「日本語」

(二) 不定期刊行物

教科用圖書

1. 日本語教科書類

文部省編纂系ノ日本語讀本卷一・二・三、ハナシユトハ上

中・下増刷、文化讀本數種等

口、日本語教授資料

本會編纂ノ繪本・掛圖ノ教授參考書等

及ビ文部省並ニ本會編纂ノ

別紙入

(一) 雜誌「日本語」所要用紙ニ関シテハ文部省外部團體
出版物トシテ文部省文書課長ヲ通ジ情報局ノ用紙統
制幹事會ニ手續ヲ了シタリ。

雜誌以外ノ出版物ノ外部團體出版物トシテ認メラレタルモノ
以外、(二) 教科用圖書類所要用紙ニツキテハ本會ヨリ本

* 出版文化協會ニ教科書用紙トシテ申請シタルトコロ、同

協會ノ事務擔當者ヨリ本會ノ出版物ハ(國定イモリモノ)

海軍向教科圖書
アラスカ檢定ヲ得ルモノニモアラザルモノヲ教科書トシテ取扱
ルモノハ同協會所管以外ニ屬スルモノヲ

ヒガタケレトモ教科用圖書類オムヲ以テ情報局三部二課

キ屬スル海外宣傳用出版物トシテ取扱ヒラ受クルガ適否

ナラントノ意見ニ接シタリ。ヨリテ情報局三部二課擔當

官今井情報官ニ交渉シタルトコロ、同課キ放利(利)海外宣

傳物用出版物ハ現在ノトコロ定期刊行物ヲノミテ取扱フコト

トナレヨリ(類)規定外ニ備フルヲ以テ同局二部ニ

教科用圖書

規定ニテ

日本語教育振興會

課鈴木情報官ニツキ折衝シ日本出版文化協會ニ於テ特
配板ヲ受ルヤウ手配ヲ依頼スルヲ良策トスル旨ノ意見
ニ接シタリ。

右ノ結果、鈴木情報官ニ面會シ依頼シタルトテ、同氏ノ意
見ニテハ、本會出版物、如キカナリ大量ヲ要スル用紙ニアリテハ
日本出版文化協會ニ於テ特配板ヲナスコト不可能ナルベキヲ以
テ、興亜院ノ對支文化工作上必須ナル所要用紙トシテ
興亜院ヨリ商工省ニ直接折衝シテ入手スルヲ最モ適當ナ
ル方法トナス旨回答ニ接シタリ。

右折衝ノ經過ニ於テ、^{情報局}當局ニ於テモ亦日本出版文化協會
ニ於テモ、國策上本會出版物ノ緊要ナルコトハ十分ニ
認めラレタルモ、規定上、コノ際配給手配困難トノコトニツキ
最モ有力ナル方法トシテ興亜院ノ所要用紙トシテ配給ヲ
受ケ得ルヤウ御高配蒙度。

月	月	月	月	月	月	月	回付月日
日	日	日	日	日	日	日	

日振

發第四〇號

定決裁

十二月廿四日

總主事

送發

十二月廿六日

起案者



昭和十六年十二月二十日起案

常任理事



理事長

總主事



伺

一、日本語教育振興會刊行物

所要用紙申請ニ関スル件

標記ノ件ニ関シ本會會長ヨリ商工省纖維局長ニ對シ

配給方申請相成可然哉 併而案文伺上候也

尚「所要用紙配給ニ関スル其ノ後ノ交渉經過」ハ

別紙通ニ有之

(別紙) (一) (二) (三) (四)

(案文)

年月日

日本語教育振興會會長

商工省纖維局長宛

用紙配給方申請

曩ニ本會ハ興亞院ノ助成團體、文部省ノ外部團體

トシテ創設セラレ、東亞ニ於テハ日本語ノ普及並ニ日本語教

育振興ノメニ文部省並興亞院編集、日本語教科用圖書

及雑誌ノ刊行ニ從事致居、本年度ハ別紙ノ通り刊

日本語教育振興會

行ノコトト相成居候ニツイテハ格別ノ御詮議ヲ以テ
右所要用紙御配給相成度此段及申請候也

追而昭和十七年度本會刊行物所要用紙豫定

量ハ別紙附註ノ通ニ有之候間御含ミノウハ

右用紙配給ニツイテハ御高配被為下度併テ

御依頼申上候

(別紙) -

昭和十六年 度 三ヶ月間 發行豫定書目	著者名	書名	形體	本文 頁數	發行部數	發行豫定 年月日	所要用紙 總量	用紙種類
							封度	
	文部省	ハナシコトバ 學習指導書上	A列 5號	322	4,000	16 12 30	3,320	綠王A列40斤
	"	" 中	"	326	4,000	16 12 30	3,360	"
	"	" 下	"	210	5,500	16 12 30	2,980	"
	"	文化讀本 (大學の學生々活)	B列 6號	65	20,000	16 12 30	2,485 650 450	綠王B列70斤 特- 兩面B列100斤 B模造150斤
	"	" (さくら)	"	65	20,000	16 12 30	2,485 650 450	"
	日本語教育 振興會	支那學童用繪本(十册)	B列 4號	各 20	各 5,000	17 1 15	8,400	ボスター紙B列120斤
	"	ハナシコトバ用掛圖	B列 1號	70	1,500	17 2 15	5,800	B模造B列100斤
	文部省	日本語讀本卷一 學習指導書	A列 5號	300	4,000	17 2 15	3,100	綠王A列40斤
	取引洋紙店	中井洋紙店				合計	34,130	

日本語教育振興會
東京市麹町區文部省內

5-1
52
(11)

著者名	書名	形態	本文 頁數	發行部數	發行豫定 年月日	所用紙	用紙種類
						總量	
黑田 鏡	各種教授法ノ研究	B列 6號	250	3,000	16 12 30	1,700 封度	印刷紙B列70斤
日本語教育 振興會	東亞ノ言語地理	B列 6號	300	3,000	17 1 30	2,050	"
"	標準口語法	A列 5號	200	5,000	17 2 28	3,250	印刷紙A列50斤
千葉 勉	日支標準音ノ研究	A列 5號	200	3,000	17 3 15	1,000 1,600	印刷紙A列50斤 ア-トA列80斤
英語教授 研究所	日本語教授法理論	B列 6號	200	3,000	17 3 15	1,360	印刷紙B列70斤
日本語教育 振興會	日本語會話必携	B列 6號	150	10,000	17 3 30	3,400	"
"	日本語會話書	B列 7號	250	10,000	17 3 30	4,550	"
湯澤幸吉郎	動搖ツハアル 文法上ノ問題	B列 6號	150	3,000	17 3 30	1,010	"
取引洋紙店 中井洋紙店ヨリ					合計	19,920	

昭和十二年
三月
發行豫定書目

日本語教育振興會
東京市麹町區文部省內

三式

雜誌題號	創刊年月及通卷號數	發行回數及發行日	標準定價			
日本語	16年4月1日創刊 現在通卷第1卷第7號	每月一回 每月一日	30錢			
標準發行部數8000部	標準殘品部數500部	標準所要紙量1890封度				
標準 (一回) 總頁數 八十頁	用紙種類 本文用上ザラ 80頁	仕入洋紙店名 大倉洋紙店	A列	連量 40斤	連數 42	封度 1680
	目次用		A列			
	表紙用(0模造)4頁	株式会社 中井商店	B列	100	2連50枚	210
	一ヶ月所要總量					1890封度
	一ヶ月(十月十一月十二月)及昭和十七年一月二月三月 所要見込數量					11,340封度

昭和十六年
發行部
並
紙

日本語教育振興會
東京市總町區文部省內

別紙

昭和十七年度

所要費用概算見込

(附記)

昭和十七年度本會刊行物所要費用紙張定量ハ
本年度所要量一八九、八三五封度、五割増、
約三十萬封度ノ見込ニ有之候

別紙
(五)

所要紙配給ニ關スル

其ノ後ノ交渉經過

曩ニ本會會長ヨリ興亞院總務長官ニ對シ本會刊
行物所要紙ニツキ興亞院ノ所要紙トシテ配給ヲ受ケ
得ラルルヤウ取計ニ方依頼致置候^{ヤカ}トコ、興亞院ニ於テハ

去ル十二月十七日經濟部主務官鹿子木事務官ヲ通ジテ
商工省纖維局人造纖維課水間事務官ニ右手配方ヲ

依頼せし、翌十二月十八日右説明ノタメ本會常任理事

用此ニ商タル

関野興亞院事務官・針本文部省圖書監修官、商工

省ニ水向事務官ヲ訪ヒ談合ノ結果、本會會長ヨリ

商工省纖維局長ニ對ニ所要用紙配給方申請ノ手

二應

續後、商工省ニ於テハ情報局ニ於ケル用紙統制幹事會

決定

ニ諮リタルウヘ本會、所用量ヲ承認シ、用紙共同販賣

株式會社ニ指令シテ配給方取計ヲベシトノ回答ヲ得タ

リ。尚、本會刊行物、如キ國策上緊要ナルモノニ
對シテハ、恒久的ノ割當量ヲ決定スルヤウ取計ヒ度所存
ナリトノ言明ニ接シタリ。

以上ノ次第ニツキ、商工省纖維局長ニ對シ規定ノ手
續ヲトリ、更ニ文部次官並ニ興亞院總務長官ノ添
書ヲ得テ外部團體ニル本會ノ所要用紙獲得方案
ヲ確立セントスルモノナリ。

日振發第四〇號

昭和十六年十二月二十四日

日本語教育振興會會長 橋田邦彦

商工省纖維局長 梶原茂嘉 殿

用紙配給方申請

爰ニ本會ハ興亞院ノ助成團體、文部省ノ外廓團體トシテ創設セラレ
東亞ニ於ケル日本語ノ普及竝ニ日本語教育振興ノタメニ文部省ノ直
接編纂ニ係ルモノ及ビ文部省並興亞院ノ意ヲ受ケテ編纂セル圖書、
雜誌等ノ刊行ニ從事致居本年度ハ別紙(一)(二)(三)(四)ノ通り刊行ノコトト
相成居候ニツイテハ格別ノ御證議ヲ以テ右所要用紙御配給相成度此
段及申請候也

追而昭和十七年度本會刊行物所要用紙豫定量ハ別紙(五)ノ通
ニ有之候間御含ミノウヘ右來年度ノ所要用紙配給ニツキテモ御
高配被爲下度併テ御依頼申上候

別紙(一)

昭和十六年度發行豫定書目	著者名	書名	形體	本文頁數	發行部數	發行豫定			所用紙總量	用紙種類
						年	月	日		
	文部省	ハナシコトバ 學習指導書上	A列 5號	322	6,000	17	115	4,980	封度 綠王A列40斤	
	"	" 中	"	326	6,000	17	115	4,980	"	
	"	" 下	"	240	7,500	17	115	4,640	"	
	"	文化讀本 (大學の學生々活)	B列 6號	65	30,000	17	115	3,730 980 675	綠王B列70斤 特ア-兩面B列100斤 B模造150斤	
	"	" (さくら)	"	65	30,000	17	115	3,730 980 675	"	
	日本語教育 振興會	支那學童用繪本 (十冊)	B列 5號	各 20	各 10,000	17	130	16,800	ポスタ-紙B列120斤	
	"	ハナシコトバ用掛圖	B列 1號	70	1,500	17	215	5,800	B模造B列100斤	
	文部省	日本語讀本卷一 學習指導書	A列 5號	300	8,000	17	215	6,200	綠王A列40斤	
取引洋紙店 中井洋紙店					合計 54,170封度					

日本語教育振興會
東京市總町區文部省內

別紙(二)

昭和十六年度 發行 豫定 書目	著者名	書名	形態	本文 頁數	發行豫定			所用紙 總量	用紙種類
					發行部數	年月日	封度		
	黒田 魏	各種教授法ノ研究	B列6號	250	6,000	17 115	3,400	印刷紙B列70斤	
	日本語教育振興會	東亞ノ言語地理	B列6號	300	6,000	17 130	4,100	"	
	"	標準口語法	A列5號	200	10,000	17 228	6,500	印刷紙A列50斤	
	千葉 勉	日支標準音ノ研究	A列5號	200	3,000	17 315	1,000 1,600	印刷紙A列50斤 ア-トA列80斤	
	英語教授研究所	日本語教授法理論	B列6號	200	6,000	17 315	2,720	印刷紙B列70斤	
	日本語教育振興會	日本語會話必携	B列6號	150	20,000	17 330	6,800	"	
	"	日本語會話書	B列7號	250	20,000	17 330	9,100	"	
	湯澤 幸吉郎	動搖シハアル 文法上ノ問題	B列6號	150	6,000	17 330	2,020	"	
取引洋紙店 中井洋紙店					合計 37,240 封度				
昭和十六年度所要總量合計 (雜誌日本語ノ分ヲノゾク)					91,410 封度				

日本語教育振興會
東京市麹町區文部省內